

# 特捜部Q 檻の中の女 (2013)

KVINDEN I BURET  
THE KEEPER OF LOST CAUSES

メディア 映画  
ジャンル ミステリー サスペンス 犯罪  
製作国 デンマーク  
色彩 Color  
時間 97分  
初公開日 2015/  
映倫 R15+

【解説】  
デンマークの作家J・エズラ・オールスン原作の『特捜部Q』シリーズを映画化したサスペンスドラマ。原作は本国で2007年に発表されて以来評判を呼び、以降シリーズ化された人気ミステリーシリーズで、本作は第1作目『特捜部Q 檻の中の女』の映像化作品。未解決事件を扱う窓際部署所属刑事の活躍が、スリルあふれる描写で綴られる。出演は「72時間」のニコライ・リー・コス、「しあわせな孤独」のソニア・リクターら。2015年1月～2月開催の＜未体験ゾーンの映画たち2015＞にて上映。  
捜査ミスにより部下を殉職させ、自身も重傷を負った経験を持つ殺人課の刑事・カール。新設部署である特捜部Qへ配属されることになったが、そこは未解決事件の残務整理を主な業務とする閑職部署だった。仕事をしていく中で、カールは5年前に起きた女性議員の失踪事件に興味を持つ。議員のミレーデが、船から姿を消した後自殺として処理されていたのだ。助手アサドの力を借りながら、カールは再調査に挑むのだが…。

【クレジット】			
監督	ミケル・ノルゴート	Mikkel Norgaard	
製作	ルイズ・ヴェスト	Louise Vesth	
	ピーター・オールベック・イェンセン	Peter Aalbaek Jensen	
原作	ユッシ・エーズラ・オールスン	Jussi Adler-Olsen	
脚本	ニコライ・アーセル	Nikolaj Arcel	
撮影	エリック・クレス	Eric Kress	
編集	モーテン・エグホルム	Morten Egholm	
	マルティン・シャーデ	Martin Schade	
出演	ニコライ・リー・コス	Nikolaj Lie Kaas	カール・マー ク
	ファレス・ファレス	Fares Fares	アサド
	ソニア・リヒター	Sonja Richter	ミレーデ・ ルンゴー
	ミケル・ボー・フォルスゴー	Mikkel Boe Folsgaard	
	ソーレン・ピルマーク	Soren Pilmark	
	トールス・リュウビュー	Troels Lyby	

『特捜部Q  
檻の中の女』  
(早川書房刊)